

## 令和6年度 社会福祉法人八海福社会事業計画

(第13期事業計画 期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日)

### 1. 基本方針

令和6年度介護報酬改定は、全体の改定率が+1.59%となり、さらに6月以降見込まれる処遇改善の一本化と基準費用額の引き上げ分 0.45%を加えると、2.04%のプラス改定となりました。サービス別では、特養の基本報酬が2.8%前後の大幅引き上げとなり、介護職員の処遇改善とともに物価や光熱費等の高騰で厳しい経営環境が続くなか、一定の改善が見込まれる上げ幅となりました。また、ショートステイは1%程度のアップ、デイサービスは0.5%前後の小幅な引き上げ率となっています。

報酬改定の根幹には「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」が据えられ、それぞれ具体的な取り組みにより加算・減算が設定されています。

当法人は、今改定で求められた項目について重点的に取り組み、制度への対応を着実に進めてまいります。特に南魚沼市病院再編に伴う医療と介護の連携強化、看取り対応の強化、感染症や災害への対応力強化を図り、地域の実情に柔軟に対応しながら安定した介護サービスの提供に努めます。

また、高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、多職種が連携する体制づくりを再構築し、機能訓練・口腔衛生管理・栄養管理を一体的に進めます。口腔衛生管理については、協力歯科医療機関から技術的援助及び指導を受ける協定を結び、実施します。

慢性的な人員不足が続くなか、職員確保が急務の課題となっています。介護職員をはじめとした処遇改善と生産性向上を図り、働きやすい職場環境づくりを進めます。短時間勤務の希望者など多様な労働形態が増えていることから、これらを活用し長時間労働の是正を図ります。また、すべての従事者に認知症介護に係る基礎研修の受講が義務付けられたことに伴い、引き続き職員研修を重点的に進め、人材の育成に努めます。

こうした基本方針のもと、様々なリスク対応を図りながら、事故のない安全で安心な施設づくりを目指します。そして役職員一丸となり、介護保険法の理念に則り適正な事業運営に努めてまいります。

## 2. 基本理念（経営理念）と私たちの約束

「人の尊さを育む心」

- (1) 私たちは、利用者みなさまから幸せと喜びを感じていただけるよう、優しさと思いやりの心で支援いたします。
- (2) 私たちは、利用者みなさまの尊厳を守り、お一人お一人にあったライフスタイルを提供してまいります。
- (3) 私たちは、働く場に喜びと誇りを持ち、誠実かつ謙虚な心で、自ら率先し利用者みなさまを支援いたします。
- (4) 私たちは、少子高齢化社会に対応する地域づくりに、誠心誠意貢献してまいります。
- (5) 私たちは、法令、規範を遵守し、公平かつ公正な施設運営に努めてまいります。

## 3. ケア理念と目指す姿

### (1) 利用者本位・自己決定の尊重

職員の一方的なケアではなく、利用者一人一人の考えや希望、今まで築いてきた暮らしに耳を傾け、その方の想いに寄り添った個別ケアの充実を目指します。利用者の「やろうとする気持ち」を大切にし、出来ることが続けられるよう支援します。

### (2) 安全で安心できる生活

介護が必要になっても、可能な限り今までの暮らしが変わらないことを基本とし、日々の暮らしを支えます。利用者の安全を第一に一人一人が安心して穏やかに過ごせるよう、細やかな気配りで支援します。また、事故をなくし、安全で過ごせる生活を確保・継続するケアを目指します。

### (3) 終末期・看取りケア

終末期をどこで過ごし、どのような医療を受けたいかどうかは、利用者の意思、家族の意向を尊重します。雪椿の里で最期を迎えたいと希望される方に対し、最期までその人らしく尊厳を大切にしながら穏やかに過ごしていただけるよう、心を込めた看取りケアで支援します。多職種チームで情報を共有し、大切な人の看取りをそれぞれの職種が専門性を発揮し、家族の心の揺れや思いに寄り添う支援を目指します。

#### 4. サービス部門別重点事項と目標稼働率

##### (1) 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設 定員70名）

- ① 状態変化の早期発見と日常健康管理の徹底
- ② 医療機関との連携による医療ニーズへの対応力強化
- ③ 介護技術の向上と業務改善による事故防止の徹底
- ④ チームアプローチによる看取りへの対応強化
- ⑤ 適切な機能支援と自立支援・重度化防止に係る取り組みの推進
- ⑥ 入所者の状態に応じた口腔衛生管理と栄養管理

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
4年度実績	365日	24,397人	66.8人	95.5%
5年度見込	366日	24,400人	66.8人	95.5%
6年度計画	365日	25,000人	68.5人	97.9%

##### (2) ショートステイ（短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護 定員20名）

- ① 介護者の意向を反映した柔軟な代替介護の提供
- ② 状態変化の早期発見と迅速な対応
- ③ 丁寧で明るい職員対応と事故のない安全・安心な滞在環境づくり
- ④ 他事業所や他部門との連携による受け入れ体制の強化

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
4年度実績	365日	5,679人	15.6人	77.8%
5年度見込	366日	5,600人	15.3人	76.5%
6年度計画	365日	6,000人	16.4人	82.2%

##### (3) デイサービス（通所介護・通所介護相当サービス 定員24名）

（認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護 定員10名）

- ① 心身機能の活性化を目的とした機能訓練・レクリエーション活動への取り組み
- ② 感染症予防の徹底と業務改善による利用者の拡大
- ③ 情報交換や行事を通じた地域との交流促進

（一般デイ・通所相当含む）

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
4年度実績	311日	5,001人	16.1人	80.4%
5年度見込	311日	5,500人	17.7人	81.0%
6年度計画	310日	6,000人	19.4人	80.8%

(認知デイ)

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
4年度実績	311日	1,985人	6.4人	63.8%
5年度見込	311日	2,000人	6.4人	64.3%
6年度計画	310日	2,100人	6.8人	67.7%

(4) 居宅介護支援事業所（居宅介護支援）

- ① 関係機関との緊密な連携による困難事例への適切な対応
  - ② 感染症発生時の利用調整と取扱件数の拡大
- 契約件数（予防含む）

令和5年度見込件数	30件	令和6年度計画件数	32件
-----------	-----	-----------	-----

(5) 看 護

- ① 健康管理の徹底と体調変化・異常の早期発見
- ② 情報共有と伝達の徹底および各部門との協力体制の強化
- ③ 施設感染症予防の徹底と職員の体調管理および罹患予防教育の実施
- ④ 協力病院をはじめ関係医療機関との連携による円滑な受診・入退院・緊急対応
- ⑤ 服薬事故の防止と処置のマニュアル化

(6) 給 食

- ① 適切な栄養ケアによる利用者の健康保持・増進
- ② 状態変化に対応した食事・栄養ケアの早期介入
- ③ 安全・安心で温もりのある食事提供
- ④ 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた衛生管理の徹底

(7) 管理・共通

- ① 新型コロナ・インフルエンザ等感染症対策の徹底と業務継続計画の見直し
- ② 大規模自然災害を想定した訓練の実施と地域連携
- ③ 制度改定への確実な対応と経営組織のガバナンス強化
- ④ 働きやすい職場づくりと研修による職員知識・能力の向上と人材の確保育成
- ⑤ 施設情報の開示とコンプライアンス体制の整備
- ⑥ 経費節減と保有資産の有効活用

## 5. 研修計画（※ 介護労働安定センターにより新潟県キャリア形成訪問支援事業導入）

### (1) 基礎研修

昨年度に引き続き、介護技術の基礎（移動・移乗・体位変換など）を改めて学び直し、事故のない安全な施設づくりを進めます。（複数回実施し対象職員全員受講）

### (2) 全体研修

介護サービスの向上とスキルアップを目指し、全職員を対象に実施します。

- ① 介護現場におけるリスクマネジメント
- ② 信頼関係形成のためのコミュニケーション
- ③ 身体拘束と虐待防止について
- ④ 薬の理解と誤薬防止について
- ⑤ 福祉施設職員に求められる接遇
- ⑥ メンタルヘルス・腰痛予防 など

### (3) 委員会主催研修等

各委員会主催の研修会等を通じ、職員の資質向上を図るとともに、手づくりの研修により一体感と協調性を培います。

- ① 事故防止委員会（外部講師1回、事例検討学習会1回）
- ② 身体的拘束等適正化検討委員会（外部講師1回、事例検討学習会1回）
- ③ 虐待防止検討委員会（研修会2回）
- ④ 感染対策委員会（内部委員講師1回、吐物処理学習会1回）
- ⑤ 安全衛生委員会（研修会2回）
- ⑥ 防災委員会（AED・心肺蘇生法講習等外部講師1回）

### (4) 口腔衛生管理指導研修（中沢歯科医院・年2回）

### (5) その他

日建学院介護福祉士実務者研修通信コース スクーリング会場（6月～9月）

## 6. 経営する事業と組織

### (1) 第1種社会福祉事業

- ① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪椿の里）

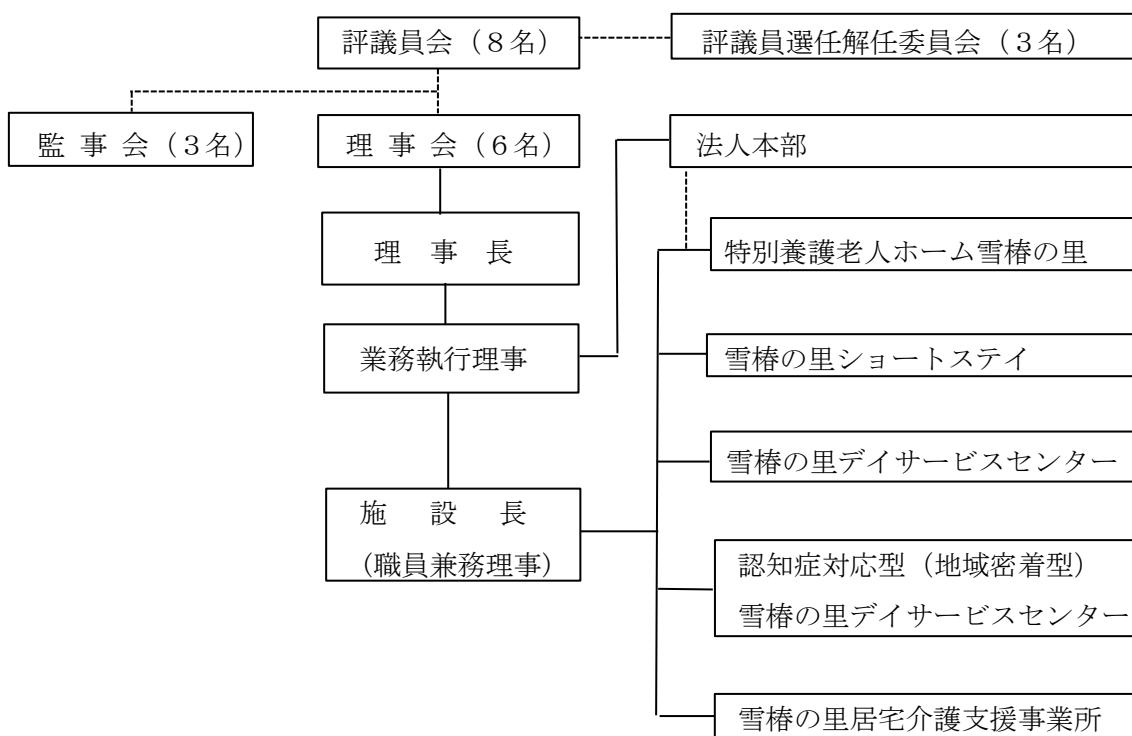
### (2) 第2種社会福祉事業

- ① 老人短期入所施設の経営（雪椿の里ショートステイ）
- ② 老人デイサービス事業の経営（雪椿の里デイサービスセンター）
- ③ 老人居宅介護等事業の経営（雪椿の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業

種 別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪樺の里（定員 70 名）	1572400909	H30. 6. 1	R 6. 5.31
（介護予防）短期入所生活介護 雪樺の里ショートステイ（定員 20 名）	1572400891	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 24 名）	1572400883	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所型サービス（通所介護相当サービス） 雪樺の里デイサービスセンター	1572400883	H30. 4. 1	R 6. 3.31
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 10 名）	1592400178	H30. 6. 1	R 6. 5.31
居宅介護支援 雪樺の里居宅介護支援事業所	1572400925	H30.12. 1	R 6.11.30

(4) 法人組織図



## 7. 評議員・役員の状況

(1) 評議員 8名

※ 評議員任期 令和3年6月25日～令和7年6月  
(令和6年度決算定時評議員会まで)

(2) 理事 6名

内 理事長1・業務執行理事1・施設長等職員兼務理事1

(3) 監事 3名

※ 理事・監事任期 令和5年6月～令和7年6月  
(令和5年6月定時評議員会から2年以内に終了する会計年度のうち  
最終のものに関する定時評議員会まで)

## 8. 職員配置の状況

(令和6年4月1日)

職 種	常 勤	非常勤	計	備 考
管 理 者	1		1	
医 師		(3)	(3)	嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事、兼務2
看護職員	3	8	11	
管理栄養士・栄養士	2		2	管理栄養士1・栄養士1
機能訓練指導員	1		1	
介護職員	47	4	51	介護福祉士47
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	居宅主任ケアマネ
入浴介助・介護補助	2	14	16	
運転・施設管理職員	3	1	4	
清掃管理職員	3	3	6	
給食調理職員	6	4	10	調理師5
宿 直 員		3	3	
事務職員	4		4	
合 計	78	37	115	( ) 除く

## 9. 委員会・会議等

### (1) 評議員会・役員会

評議員会・理事会・監事会

### (2) 委員会

防災委員会・身体的拘束適正化検討委員会・虐待防止検討委員会・感染対策委員会・  
事故防止検討委員会・安全衛生委員会・給食委員会・学習委員会

### (3) 外部委員を伴う会議

評議員選任解任委員会・苦情解決事業検討会議・入所検討会議・運営推進会議

### (4) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・業務連絡会議・各サービス部門別会議（フロア会議・ユニット会議等）

## 10. 地域活動

### (1) 北里大学保健衛生専門学院保健看護科実習受入

1年生 日常生活支援実習 2年生 看護展開基礎実習

### (2) 地域住民参加避難訓練

### (3) 地域イベント・お祭り参加など

## 11. 年間行事計画

月	行 事	備 考
4月	お花見	各サービスまたは各ユニット
5月	春季総合防災訓練	施設全体（地域交流）
6月	北里大学実習開始	各サービスまたは各ユニット
7月	七夕行事	各サービスまたは各ユニット
8月	納涼祭	施設全体（家族・地域交流）
9月	敬老会	施設全体
10月	秋季総合防災訓練・菊まつり	施設全体（地域交流）
11月	ボランティア交流会	施設全体
12月	クリスマス会	各サービスまたは各ユニット
1月	お正月行事（新年会）	各サービスまたは各ユニット
2月	節分行事	各サービスまたは各ユニット
3月	ひなまつり	各サービスまたは各ユニット

※ 感染症の拡大状況により、範囲・規模・実施の可否を判断



